

# 2025年度（令和7年度）決算概要

2025（令和7）年度は、18才人口の減少や物価高騰の中ではありますが、本学は学生数増加や経費削減により、経常収支差額は収入超過を確保できました。その主な要因としては、多角的な募集戦略の成功、経常費補助金の改革総合支援の採択、効率的な人員配置等による教職員人件費の削減及び物件費等の削減によるものです。

引き続き困難な社会情勢の中で、より教育研究の持続的な発展・展開を実現するために、学生生徒等納付金の安定的確保、既存予算の費用対効果の検証を行う等、強固な財政基盤を構築して参りたいと思います。

## 事業活動収支計算書

当該年度内で行った諸活動に伴う収入・支出の収支バランスを明らかにし、学校法人の経営状況を示しています。

科目		本年度決算	前年度決算	増減	
事業活動収入の部	学生生徒等納付金	8,500,149,856	8,167,349,431	332,800,425	
	手数料	128,874,551	118,810,021	10,064,530	
	寄付金	128,380,252	134,296,885	△ 5,916,633	
	経常費等補助金	3,003,488,672	2,198,146,513	805,342,159	
	付随事業収入	96,252,321	99,257,356	△ 3,005,035	
	雑収入	112,311,186	165,182,650	△ 52,871,464	
	教育活動収入計 ①	11,969,456,838	10,883,042,856	1,086,413,982	
	事業活動支出の部	人件費	6,009,937,822	6,176,740,785	△ 166,802,963
		教育研究経費	4,510,714,874	3,702,515,164	808,199,710
		管理経費	887,377,668	868,548,365	18,829,303
徴収不能額等		0	0	0	
教育活動支出計 ②	11,408,030,364	10,747,804,314	660,226,050		
教育活動収支差額	561,426,474	135,238,542	426,187,932		
科目		本年度決算	前年度決算	増減	
教育活動外収入の部	受取利息・配当金	15,028,872	2,815,943	12,212,929	
	その他の教育活動外収入	0	0	0	
	教育活動外収入計 ③	15,028,872	2,815,943	12,212,929	
	教育活動外支出の部	借入金等利息	65,283,548	41,486,734	23,796,814
		その他の教育活動外支出	0	0	0
教育活動外支出計 ④	65,283,548	41,486,734	23,796,814		
教育活動外収支差額	△ 50,254,676	△ 38,670,791	△ 11,583,885		
経常収支差額	511,171,798	96,567,751	414,604,047		
科目		本年度決算	前年度決算	増減	
特別収入の部	資産売却差額	722,129	0	722,129	
	その他の特別収入	13,399,156	29,533,819	△ 16,134,663	
	特別収入計 ⑤	14,121,285	29,533,819	△ 15,412,534	
	特別支出の部	資産処分差額	3,694,356	1,462,909	2,231,447
		その他の特別支出	108,754,000	0	108,754,000
		特別支出計 ⑥	112,448,356	1,462,909	110,985,447
特別収支差額	△ 98,327,071	28,070,910	△ 126,397,981		
[予備費] ⑦	0	0	0		
基本金組入前当年度収支差額	412,844,727	124,638,661	288,206,066		
基本金組入額合計	△ 726,433,192	△ 676,406,156	△ 50,027,036		
当年度収支差額	△ 313,588,465	△ 551,767,495	238,179,030		
前年度繰越収支差額	△ 14,258,061,097	△ 13,710,886,912	△ 547,174,185		
基本金取崩額	69,468,040	4,593,310	64,874,730		
翌年度繰越収支差額	△ 14,502,181,522	△ 14,258,061,097	△ 244,120,425		
(参考)					
事業活動収入 計 (①+③+⑤)	11,998,606,995	10,915,392,618	1,083,214,377		
事業活動支出 計 (②+④+⑥+⑦)	11,585,762,268	10,790,753,957	795,008,311		

### 1. 教育活動収支

「教育活動収支」は、経常的収支のうち、教育研究活動による収支を表しています。

主な前年比増減は以下の通りです。

#### (1) 学生生徒等納付金

大阪成蹊短期大学の学生数の減少を大阪成蹊大学の学生数大幅増加でカバーし、333百万円の増加となりました。

#### (2) 経常費等補助金

大学短大の修学支援授業料減免補助金が、多子世帯補助の影響の増加を主な要因とし、805百万円の大幅増加となりました。

#### (3) 教育研究経費・管理経費

上記補助金の要因と同様、多子世帯補助の影響により、授業料を補填する奨学金が同額増加したこと、またPC及びシステム更新による委託料の増加、前年度投資における減価償却費の増加により827百万円の増加となりました。

### 2. 教育活動外収支

「教育活動外収支」は、経常的収支のうち、財務活動による収支を表しています。

受取利息、借入金利息共に金利上昇により増加となりました。

### 3. 経常収支差額

「教育活動収支」と「教育活動外収支」を合計した経常収支差額は、511百万円の収入超過となりました。

### 4. 特別収支

臨時的な収支を表す特別収支の収支差額は、私学法改正による賞与引当金特別繰入額の計上により、98百万円の支出超過となりました。

上記により、2025（令和7）年度の基本金組入前収支差額は、4億13百万円の収入超過となりましたが、基本金組入額7億26百万円を差し引いた当年度収支差額は3億14百万円の支出超過となりました。

## 【学校会計の特徴と企業会計の違い】

学校法人会計と企業会計の大きな違いは、会計の目的にあります。一般企業は利益を得る目的で存在していますが、学校法人は教育研究活動を目的とした非営利法人です。存在理由が異なっているので、会計の目的も異なります。企業会計は、営利目的の事業活動の成果と財政状態を利害関係者に明らかにするのが目的です。一方、学校法人会計は、学校経営における永続性と健全性を財務面から測定し明らかにすることを目的としています。

## 資金収支計算書

当該年度内で行った諸活動に伴う資金の動き全てを記録することで、収入・支出の内容を明らかにし、翌年度に繰り越す支払資金（現金預金）を示します。

収 入 の 部			
科目	本年度決算	前年度決算	増減
学生生徒等納付金収入	8,500,149,856	8,167,349,431	332,800,425
手数料収入	128,874,551	118,810,021	10,064,530
寄付金収入	129,742,252	135,792,885	△ 6,050,633
補助金収入	3,003,488,672	2,211,357,513	792,131,159
資産売却収入	1,150,000	0	1,150,000
付随事業・収益事業収入	96,252,321	99,257,356	△ 3,005,035
受取利息・配当金収入	15,028,872	2,815,943	12,212,929
雑収入	112,311,186	165,482,335	△ 53,171,149
借入金等収入	0	800,000,000	△ 800,000,000
前受金収入	2,454,854,660	2,488,397,548	△ 33,542,888
その他の収入	115,172,733	122,610,495	△ 7,437,762
資金収入調整勘定	△ 2,668,676,264	△ 2,411,952,772	△ 256,723,492
収入小計	11,888,348,839	11,899,920,755	△ 11,571,916
前年度繰越資金	5,683,824,038	5,163,185,473	520,638,565
収入の部合計	17,572,172,877	17,063,106,228	509,066,649

支 出 の 部			
科目	本年度決算	前年度決算	増減
人件費支出	6,020,788,171	6,193,041,316	△ 172,253,145
教育研究経費支出	3,498,885,873	2,729,143,382	769,742,491
管理経費支出	839,137,330	822,829,852	16,307,478
借入金等利息支出	65,283,548	41,486,734	23,796,814
借入金等返済支出	466,572,000	426,572,000	40,000,000
施設関係支出	401,286,110	531,774,870	△ 130,488,760
設備関係支出	466,919,086	436,280,609	30,638,477
資産運用支出	0	0	0
その他の支出	683,247,096	863,868,125	△ 180,621,029
予備費	0	0	0
資金支出調整勘定	△ 740,986,254	△ 665,714,698	△ 75,271,556
支出小計	11,701,132,960	11,379,282,190	321,850,770
翌年度繰越支払資金	5,871,039,917	5,683,824,038	187,215,879
支出の部合計	17,572,172,877	17,063,106,228	509,066,649

### 1. 資金収入の部

収入の部合計175億72百万円から前年度繰越資金を除いた本年度の資金収入は118億88百万円となりました。

事業活動収支計算書の収入関係を除いた主な増減要因は、以下の通りです。

#### (1) 借入金収入

今年度は借入れを行わず、8億円の減少となりました。

#### (2) 前受金収入

昨年度は募集定員を大幅に上回る入学生を確保できたが、今年度は収容定員超過率を鑑み、入学生確保の調整を行った結果、前年度より34百万円の減少となりました。

### 2. 資金支出の部

支出の部合計175億72百万円から翌年度繰越支払資金を除いた本年度の資金支出は117億1百万円となりました。

事業活動収支計算書の経費関係を除いた主な増減要因は、以下の通りです。

#### (1) 施設関係支出

びわこ大施設LED照明更新工事、高校2号館エレベーター更新、第3体育館空調機更新等により前年比1億30百万円の減少となりました。

#### (2) 設備関係支出

win10保守切れによるPC更新、システム関係サーバ更新等により、前年比30百万円の増加となりました。

## 貸借対照表

当該年度末時点での資産・負債・純資産（基本金及び繰越収支差額）の内容を明らかにし、学校法人の財政状態を示しています。

資 産 の 部			
科目	本年度末	前年度末	増減
土地	5,946,038,929	5,946,038,929	0
建物	12,679,518,041	13,008,410,440	△ 328,892,399
構築物	1,260,603,545	1,270,038,316	△ 9,434,771
教育研究用機器備品	2,268,959,355	2,249,661,713	19,297,642
管理用機器備品	220,010,934	192,731,310	27,279,624
図書	1,669,966,481	1,657,278,574	12,687,907
車両	8,420,969	3,651,770	4,769,199
建設仮勘定	94,391,000	0	94,391,000
有形固定資産計	24,147,909,254	24,327,811,052	△ 179,901,798
引当特定資産	397,600,000	397,600,000	0
特定資産計	397,600,000	397,600,000	0
電話加入権	4,084,624	4,084,624	0
施設利用権	372,439	458,901	△ 86,462
保証金	245,807,920	245,807,920	0
長期前払費用	282,352,938	288,235,292	△ 5,882,354
その他の資産	288,000	288,000	0
その他の固定資産計	532,905,921	538,874,737	△ 5,968,816
固定資産計	25,078,415,175	25,264,285,789	△ 185,870,614
現金預金	5,871,039,917	5,683,824,038	187,215,879
未収入金	180,278,716	104,541,622	75,737,094
前払金	40,712,421	53,850,602	△ 13,138,181
流動資産計	6,092,031,054	5,842,216,262	249,814,792
資産の部合計	31,170,446,229	31,106,502,051	63,944,178

負 債 の 部			
科目	本年度末	前年度末	増減
長期借入金	4,175,529,000	4,572,101,000	△ 396,572,000
長期未払金	4,373,600	0	4,373,600
退職給与引当金	962,126,250	966,518,599	△ 4,392,349
固定負債計	5,142,028,850	5,538,619,599	△ 396,590,749
短期借入金	416,572,000	486,572,000	△ 70,000,000
未払金	678,274,052	639,947,075	38,326,977
賞与引当金	102,296,000	0	102,296,000
前受金	2,454,854,660	2,488,397,548	△ 33,542,888
修学旅行費等預り金	98,043,191	92,088,181	5,955,010
その他の預り金	236,753,202	232,098,101	4,655,101
流動負債計	3,986,793,105	3,939,102,905	47,690,200
負債の部合計	9,128,821,955	9,477,722,504	△ 348,900,549

純 資 産 の 部			
科目	本年度末	前年度末	増減
第1号基本金	35,752,805,796	35,095,840,644	656,965,152
第4号基本金	791,000,000	791,000,000	0
基本金合計	36,543,805,796	35,886,840,644	656,965,152
翌年度繰越収支差額	△ 14,502,181,522	△ 14,258,061,097	△ 244,120,425
純資産の部合計	22,041,624,274	21,628,779,547	412,844,727

### 1. 資産の部

資産の部は、年度末における資産の保有状態を表しています。

#### (1) 有形固定資産

##### ①建物

びわこ大施設のLED照明・トレーニングルーム更新、南館トイレ改修等の増加要因はあったが、減価償却による減少が大きく、3億29百万円の減少となりました。

##### ②構築物

びわこ大野外施設のLED更新等の増加と減価償却による減少の差引により9百万円の減少となりました。

##### ③教育研究用機器備品・管理用機器備品・図書等

各設備等取得により64百万円の増加となりました。

##### ④建設仮勘定は、駅前キャンパスⅡ期棟設計費を計上しています。

#### (2) 流動資産

現金預金は1億87百万円増加し、58億71百万円となりました。

上記により、資産の部合計は311億70百万円となりました。

### 2. 負債及び純資産の部

負債及び純資産の部は、保有する資産の取得源泉を表しています。資産全体に対して、負債は29.3%、純資産は70.7%で構成されています。

#### (1) 固定負債

長期借入金の減少、長期未払金の増加、退職給与引当金の減少により、3億97百万円減少の51億42百万円となりました。

#### (2) 流動負債

短期借入金・前受金の減少、未払金、賞与引当金、預り金の増加により、47百万円増加の39億87百万円となりました。

#### (3) 基本金の部

建物・教育研究用機器備品・図書等の取得等により第1号基本金が6億57百万円増加し、基本金全体として365億44百万円となりました。

上記により、純資産の部は、4億13百万円増加して220億42百万円となりました。